

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成28年 7月 1日  
国土交通省中部地方整備局  
庄内川河川事務所

## 恵那市立山岡小4年生 小里川ダムを見学

## ～上流域の児童がダムの役割を学ぶ～

恵那市立山岡小4年生35名が、小里川ダムを見学します。ダムの上流に位置する同校が見学を訪れるのは、数年ぶりのことです。今回の見学は、社会科の学習の一環として、ダムと災害との関わりや、小里川の下流の様子などについて知ることが目的です。

児童は、過去の水災害の歴史や、洪水調節や発電といったダムの働きと地域の関わりについて学びます。また、内部設備の見学や洪水調節の実験を通じて、防災意識の向上を図ります。

※小里川ダムでは、多くの人にダムの役割を理解していただけるよう、内部を一般開放しており、どなたでも自由に見学できます。また、予約申込みによる見学会も随時開催しています。

1. 日 時 平成28年7月8日（金）10時 30分～12時00分  
（小雨決行。大雨の場合は中止。）
2. 場 所 小里川ダム管理支所（岐阜県恵那市山岡町田代1565-21）
3. 添付資料 見学会のイメージ、取材登録書
4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

※取材について 現地取材を希望される報道機関におかれましては、7月7日（木）16時迄に 別紙「取材登録書」をFAXにて提出をお願いします。

## 【問い合わせ先】

庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所長 岡村 修  
管理第一係長 佐藤 知尋

電 話 （0573）59-0056

FAX （0573）59-0058

平成28年5月27日（金）、瑞浪市立稲津小学校4年生38名が、地域を学ぶ総合学習の一環として小里川ダムを訪れました。児童らはダム内部の監査廊やゲート室などを見学したり、ペットボトルの模型を使った洪水調節の実験を行いました。当日は6月からの出水期に備えた水位低下のための放流中で、ゲートから勢いよく吐き出される放水の迫りに、児童らは目を奪われていました。



恐る恐る降る薄暗い監査廊

次々と挙がる質問の手。洪水調節や発電の仕組み、川の名称や職員の仕事についてと多岐にわたり、ダムに興味を持ってもらえた様子。



ペットボトルの模型と目の前のダムを見比べながら行う洪水調節の実験



出水期に備えた水位低下放流の様子



ヘルメットを被ってゲート室の内部へ

平成 年 月 日

**「恵那市立山岡小4年生 小里川ダムを見学」取材登録書**

「恵那市立山岡小4年生 小里川ダムを見学」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

FAX 送信期限：7月7日（木）16時00分

1. 報道機関名 \_\_\_\_\_

2. 取材者等

(1) ご氏名 \_\_\_\_\_

(2) 連絡先 TEL \_\_\_\_\_

(3) 取材人数 \_\_\_\_\_ 人

(4) 取材車両  
の種類等 \_\_\_\_\_

3. 送信先 (FAX) 0573 - 59 - 0058

4. 問い合わせ先

庄内川河川事務所

小里川ダム管理支所長 岡村 修

管理第一係長 佐藤 知尋

電話 (0573) 59-0056